

Mランドニュース Vol.228

丹波ささ山校 令和8年4月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県丹波篠山市池上569
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 近藤 正幸
<https://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

今月の言葉

昨日から学び
今日に生き
明日に希望を持とう

アルベルト・アインシュタイン

心を寄せて
共習・共育部
南勝 宏幸

二〇二六年三月十一日
で東日本大震災の発生から、
十五年という月日が経ちま
した。

二〇一一年のこの日、東
日本大震災の発生時十四時
四十六分。私たちと同じよ
うに教習を受けている最中
に被災し、尊い命を失われ
た方々がいます。今、私たち
がこうして元気に生活でき
ていることは、決して当たり
前ではない。三月十一日は、
そのことを改めて深く考え
させてくれる日でもありま
す。



アームハグ

Mランドでは、日々の教習
や講習、安全教室や各研修
などを通じ、「命の大切さ」
を伝え続けています。その想
いを形にするため、今年度か

らは教習の前後に行う「ア
ームハグ」を再開いたしました。
「どうか、命を大切にしてく
ださい」

「自動車の運転で、誰の命も
奪わないでください」
「そして、自ら命を絶つよう
なことは、決してしないでく
ださい」

このアームハグには、ゲスト
の皆さまへの切なる願いが込
められています。



ロビーでの黙祷

Mランド丹波ささ山校で
は、震災翌年の二〇一二年
から毎年、ゲストの皆さまと
職員で黙祷を捧げてきまし
た。今年も、今生きているこ
とへの感謝を胸に、全員で静
かな祈りを共にいたしました。

震災から十五年が経過し
た東日本だけでなく、その
後に被災された熊本、北海
道、そして石川県能登地方

など、各地で今も復興への歩
みが続いています。

自然災害をはじめ、この
先どのような困難が起こる
かは分かりません。私たち
にできることは限られていま
すが、年月が経っても記憶を
風化させることなく、想いを
つなぎ続けることが何より
大切だと考えています。

被災地の方々は今を生き、
未来を描かれています。その
道のりがどのような形にな
り、どれほどの時間がかかる
かは分かりませんが、Mラン
ドはこれからもずっと、ずっと
応援を続けてまいります。

ロビーに咲く桃の花

サービス課
角勝 真帆



元気の源

三月三日、毎年恒例とな
っているひなまつりのイベン
ト。今年も、感謝の気持ち
込めた手書きメッセージ付き

お菓子を、ゲストの皆さまへ
お届けいたしました。

春休みということもあり、
たくさんの方々がMランドの皆
さまがMランドで桃の節句
を迎えられました。朝一番、
カゴに並んだ色とりどりのお
菓子を手に取ると、皆さん
の表情がパッと明るくなりま
す。



コメントを読んでにっこり

そんな姿をみて、私たち
も朝からたくさんの方々の元気を
いただきました。

受け取ったゲストの方々か
ら「お菓子とメッセージがとっ
ても嬉しかったです！」とい
う心温まる感想もいただき
ました。慣れない環境で教
習に励む皆さまにとって、こ
のひとときが少しでもホッと
できる「安心感」になっていれ
ば幸いです。

これからもMランドでは、
季節ごとの行事を大切にし
ながら、皆さまが毎日を笑

「準中型免許」 モニターにご協力ください

【準中型自動車免許】の指定前教習を行います。



通常150,000円税込の
教習料金が

30,000円税込
さらに1回で合格された方は
全額返金

詳しい内容はこちらから →



Mランドの皆様

14日間お世話になりました。優しいインストラクターと一
緒に運転ができて、とても楽しかったです。毎日部屋の掃
除をしてくださる方々や気にかけてくれるホーマーさん、困
たときには優しく教えてくださる事務の方々。食事を用意
してくださるミロの方々、本当に素晴らしい環境で過ごす
ことができました。
卒業してからも安全運転を心掛けます。ありがとうございました。

山下 遼

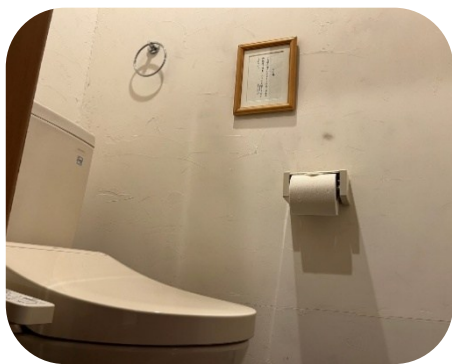
顔で過ごせるような、温かい
おもてなしを届けてまいり
たいと思います。
ありがとうカード

祝二十年

代表取締役社長

井階 正義

平成十八年三月二十一日のこと。当教習所にとつて大きな転換点となる、初めての宿泊施設「ブチホテルハーモニー」と「カフェ・ミロ」が産声を上げました。あれから二十年。この春、私たちは節目の記念日を迎えることができました。



ハーモニーのトイレ

昭和三十七年の開校以来、長く通学学校として歩んできましたが、平成十七年にMランド益田校の姉妹校となり、合宿免許を開始するようになった当時の衝撃は今も鮮明に記憶しています。当時の小河二郎会長の情熱のもと、手探りで進められた宿泊施設や食事提供の準備。施設名称から営業方針にい

たるまで、理想の合宿環境を追い求めた日々でした。「自分たちにできることは自分たちの手で！」

そんな感慨にあふれていた当時の職員たちは、ハーモニー全十二室のトイレの壁を自らの手で塗り上げました。二十年経った今もその壁は健在で、当時の「おもてなしの心」を静かに伝え続けています。

ハーモニーには不思議な力があるようです。入所時は見ず知らずの他人だったゲスト同士が、同じ目標を持つ仲間としていつの間にか意気投合し、共に語らい、机を並べて勉強する。そんな光景が、二十年間変わることなくこの場所で繰り返されてきました。

また、カフェ・ミロも多くのお客様の胃袋と心を支え続けてきました。滞在中、毎日楽しみにしていただけるよう工夫を凝らしたメニュー。最近では近隣にお住まいの常連様も増え、地域に愛される場所へと成長いたしました。

この二十年、ここで生まれた数えきれないほどの笑顔と絆。それこそが私たちの宝

物です。これからも、ゲストの皆さまにとって「第二の我が家」のような温かい場所であり続けるよう、職員一同、心を込めて歩んでまいります。



カフェ MIRO

感謝の贈り物

三月十四日、ホワイトデー。日頃の感謝を込めて、ゲストの皆さまへメッセージ付きのお菓子をお配りいたしました。



今日もありがとう

ホワイトデーの由来は諸説ありますが、もともとは

「いただいた贈り物に対して、感謝の返礼をする日」として日本で定着した文化だと言われています。私たちインストラクターにとって、ゲストの皆さまからいただく最高の贈り物は、日々の教習で見せてくださる一生懸命な姿や、検定合格時のまぶしい笑顔です。

「その笑顔への『お返し』として、私たちができることは何か？」

そうだ！お菓子をプレゼントしよう。そして一枚一枚のカードにメッセージを綴りました。私たちがお返ししたいのは、卒業した後もずっと続く「安全な運転」への願いです。

当日は、照れくさそうに、でも嬉しそうにお菓子を受け取ってくださいました。中にはメッセージを熱心に読み返してくださる方の姿もあり、ロビーには温かな交流の時間が流れていました。

「バレンタインにもらっていないのに、お返し？」と思われるかもしれませんが、感謝の気持ちに損得はありません。

せん。これからも、皆さまからいただく「頑張り」という贈り物に対し、私たちは全

力の指導と真心でお返しを続けてまいります。

サイクルフェスタ開催決定

Mランド丹波さき山校では五月三十一日(日)、小学生以下のお子様を対象とした自転車教室を開催いたします。



所内コース

今年四月の道路交通法改正により、自転車の交通ルールが新しく変わります。今回は、より安全に、そして何より楽しく自転車に乗ってもらえるよう工夫して実施いたします。

当日は、室内での交通ルール学習に加え、広々とした実際の教習コースを特別に開放。安全な環境の中で、のびのびと運転の練習を行っていただけます。

また、参加された方には、これからの安全運転への願いを込めたオリジナルの「自転

車免許証」をプレゼントいたします。元氣と笑顔があふれる「サイクルフェスタ」で、正しいルールを身につけませんか？

未就学児も保護者同伴でご参加いただけます。皆さまの来校を心よりお待ちしております。

【お問い合わせ】

Mランド丹波さき山校

サイクルフェスタ事務局

編集後記

新しい門出の季節がやってきました。

さて、先月ハラハラしていた我が家のホワイトデー。結局、妻が品物を選び息子と二人で届けに行きました。当の本人は相変わらずのマイペースでしたが、お相手には喜んでいただけました。裏方で一番疲れていたのは妻だったようですが、それも我が家らしいと感じました。

今月号は震災から十五年、そして二十周年を迎えたハーモニー・ミロの歩みなどを振り返ることができました。皆さまの新しい一歩が、安全で笑顔あふれるものになりますように。

近藤 正幸